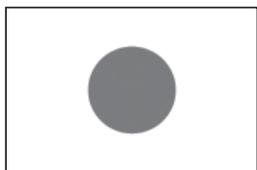




50<sup>th</sup>  
Anniversary  
Kutchan-St. Moritz

姉妹都市スイス・サンモリッツへの訪問は、今回で4回目になります。町長はじめ23名の俱知安町民が約9千キロ離れたサンモリッツを訪問し、さまざまな交流事業・研修を行ってきました。今月の特集では、14年ぶりになるサンモリッツ公式訪問の様子をお伝えします。

美しいサンモリッツの街並み。その向かいにはサンモリッツ湖が見えます。サンモリッツは、周りを雄大な自然に囲まれた町です。



△サンモリッツ到着時、音楽隊の演奏での歓迎。



△アスプリオン市長と、1カ月ぶりの再会。



△アルプホルンの演奏を披露してくれました。



△1日目の夕食会。左の男性は、サンモリッツ通信員のラインハルト・ポーリンガーさんです。



△5月に来町したウルファー局長とステチャーシティマネージャー（左端とその隣）も迎えてくれました。



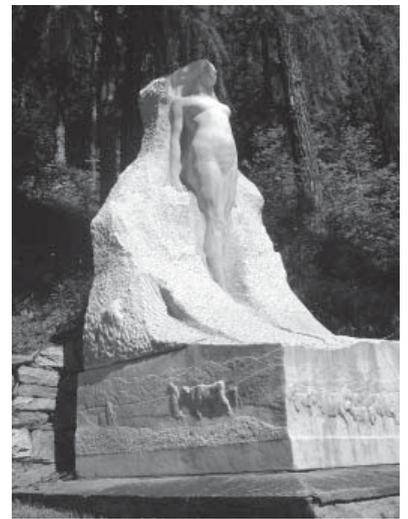
△サンモリッツの学校を訪問しました。子どもたちが歌で歓迎してくれました。

◁学校長から、学校の教育について説明を受けました。この学校には、日本の小・中学生にあたる子どもが通っています。子ども一人一人に合わせた学習プログラムを実施しています。



△2日目の夕食会において、訪問団の一人・荒野さんが書道を披露しました。

▷▽サンモリッツ滞在2日目は、サンモリッツ内の2つの施設を訪問しました。1つはセガンティーニ美術館です。アルプスの自然を描いた名作が展示されていました。右の写真は、美術館前に飾られていた像です。下は稼働前の発電施設です。湖の熱を利用して発電するそうです。5月に来町したルミナティ副市長から施設について説明を受けました。



△5月に招待を受けた「FORUM PARACELSUS」に飾られているプレート。倶知安町の名前と、姉妹都市提携50周年を祝う言葉が、ドイツ語と日本語で刻まれています。  
▷「FORUM PARACELSUS」の外観。





▷サンモリッツ最終日の夕食会の様子。会場では楽器の生演奏で参加者がダンスをしていました。

▽俱知安からは、じゃが音頭を披露しました。サンモリッツの方も一緒に踊ってくれました。



◁△サンモリッツの近くにある山「ピッツ・ネイル」に、ロープウェイで登り、そこから見える絶景を楽しみました。



### サンモリッツのほかにもスイスの都市を巡りました



◁スイスの玄関口であり、スイス最大の都市でもあるチューリッヒを散策。チューリッヒは、スイスの出入国の時に立ち寄りしました。

▷ツェルマットでは、登山電車でゴルナーグラート駅まで行き、展望台よりマッターホルンを眺望しました。他にも、ツェルマットの観光産業についてのセミナーに参加し、観光を通じたまちづくりを学びました。



◁スイスの首都・ベルンにも立ち寄りしました。写真は、世界遺産に登録されているベルン旧市街の様子です。中世ヨーロッパを感じさせる街並みが広がっていました。



△アスプリオン市長へ、福島町長直筆の書がプレゼントされました。姉妹都市提携50周年の年にお互いが訪問し合えたことは、両都市の「友好」をさらに深めることにつながったのではないのでしょうか。